



郡中学校通信 No20

学校教育目標 「 自ら行動、達成して感動 」
校 訓 「 自主・自律・連帯・創造 」

郡中ビレッジ 美・礼・時

チーム郡 思いを力に!

R 4. 10. 17 発行 文責 校長 松崎大樹

郡中の生徒達は、1年間の折り返し地点の10月を迎えています。
実りの秋に向けて、充実した学びの日々を過ごしてほしいと思っています。

生徒のみなさんへ

1年間をマラソンに置き換えると、折り返し地点の10月を迎えました。まだまだ日中の暑さは残っていますが、朝夕はめっきり涼しくなり、秋の到来を日増しに強く感じている今日この頃です。

さて、3年生のみなさんは、9月末に実施された第3回実力テストの結果を受け、11月2日(水)から開始される三者面談の志望校決定に向けて、自分の進路選択に真剣に向き合っている頃だと思います。

そして、私立高校の特別入試もいよいよ1月中旬から始まりますので、入試本番まで私立高校においては残り約3ヶ月、公立高校前期選抜においては残り約4ヶ月という時期に来ているのです。

自分の将来を決めると言っても過言ではない高校受験です。3年生のみなさんには、最後まで自分の「可能性」を信じること。そして、自分が決めた志望校合格を勝ち取るためにも、具体的に「動く!」ということを大切に、日々の学習に真剣に取り組んでほしいと思っています。

また、1・2年生のみなさんにも、この時期の学習はとても大切なものになることをしっかりと認識してほしいと思っています。中学校における成績は、各学年ごとに生徒一人一人の成績が確定され、その3カ年の合計点数を内申点として調査書に記載し、受験する高校へ送付しています。しかし、まだ令和4年度の成績は確定されていないので、この2学期の、そして、3学期の学習において、自分の良いところはさらに伸ばし、自分の苦手とするところはしっかりと改善することができれば、間違いなく成績は上昇するのです。

その結果、その上昇した成績をそれぞれの学年の自分の成績として確定させることができ、自分の志望校合格も近づいてくるということになるのです。そして、その為の大切な一日、一日の学習に1・2年生のみなさんは、今取り組んでいるのです。

中学校では、このように全ての学年で高校受験はもうすでに始まっていると捉えることができます。また、中学校では、今の自分の日々の取組が、将来の自分の進路や生き方にしっかりつながっていくという現実を認識していかなければなりません。

何をすることも素敵な秋という季節を迎えています。みなさんの実りの秋に向けて、乗り遅れないように日々の学習を加速させていきましょう!



令和4年度の後半戦 郡中の各クラスを支えてくれる新しいリーダーが選出されました!
そして、郡中学校第77代生徒会役員選挙が告示され、選挙運動も始まっています!

令和4年度 郡中学校 後期 学級総務委員

1年1組	村上 駿	2年1組	梅津 宗朔	3年1組	辻 大夢
	喜々津 ゆあ		才藤 陽和		松尾 千鶴
1年2組	山内 哲平	2年2組	西上 篤	3年2組	辻 麟汰郎
	安藤 花乃		森 心花		松島 日菜乃
1年3組	原口 怜久	2年3組	辻本 雅人	3年3組	中倉 庸介
	西村 紗零		松元 玲名		藤井 琉南
1年4組	アラサキンジュ 泰聖	2年4組	瀬戸口 陽大	3年4組	大浦 朋晃
	田邊 優希		大塚 愛莉		三浦 梨々子
1年5組	真崎 隆斗	2年5組	丸山 澄快	3年5組	酒井 瑛斗
	中村 心美		奈良迫 結姫		池田 茉生
1年6組	川原 陽太	2年6組	種浦 孝汰朗	3年6組	安永 惇己
	岡田 彩華		新郷 心葵		重井 美尋

1 会長候補者				4 書記候補者(2年生)			
届出順	年	組	候補者名	届出順	年	組	候補者名
1	2	5	奈良迫 結姫	1	2	3	田中 陽詩
2	2	4	朝長 小百合	2	2	5	中島 滉太
3	2	6	中島 朔	5 書記候補者(1年生)			
2 副会長候補者(2年生)				届出順	年	組	候補者名
届出順	年	組	候補者名	1	1	1	村川 瑞季
1	2	1	梅津 宗朔	2	1	5	平松 穂垂
3 副会長候補者(1年生)				3	1	3	古賀 美優
届出順	年	組	候補者名				
1	1	1	田中 翔				
2	1	5	中村 心美	生徒会役員選挙			

令和4年度「後期」の各クラスを支えてくれる32名の総務委員が選出されました。郡中学校の新たなリーダーの誕生です。確かに、リーダーに選出されるということは、その責任と様々な場面での役割を担うわけですから、これから先、大変なこと間違いなく多いことでしょう。しかし、その中でも、リーダーが集団を良くしていくこと、どんな場面でも、どんな時でも、当たり前のごとを当たり前に行っていく。そのぶれることのないリーダーのまっすぐな生き方が、周りに勇気を与え、そして周りを導く力になり、学級の団結、学級の喜びが変わっていくのだと思います。選ばれし32名の総務委員を中心に、学級が、学年が、そして学校全体がしっかりとまとまり、実り多い教育活動が展開されることを期待しています。しっかりと頑張ってください。

郡中学校第77代生徒会三役を選出する生徒会役員選挙が、生徒会会則第4条、第5条および生徒会役員選挙規定に則り、令和4年10月11日(火)に選挙管理委員長 久田日菜海さんより告示されました。

この生徒会役員選挙には、会長候補3名、2年生副会長候補1名、1年生副会長候補2名、2年生書記候補2名、1年生書記候補3名の計11名の生徒達が立候補し、投票日は10月21日(金)に実施されます。立候補者のみなさん、選挙運動をしっかり頑張ってください。みなさんの活躍、そして、新たな提案を楽しみにしています。



10/6 令和4年度大村市中学校総合体育大会「駅伝競技大会」 郡中男子第4位、郡中女子第1位 という見事な結果でした!

さわやかな秋空のもと、トランスコスモスタジアム長崎及びジョギングコースを会場に、令和4年度大村市中学校総合体育大会駅伝競技大会が南島原市・雲仙市の3市共催で開催されました。今年度も、コロナ禍における駅伝競技大会となったため、男子は21チーム参加のもと6区間全て3kmのトータル18km、女子は19チーム参加のもと5区間全て2kmのトータル10kmで、熱い戦いが繰り広げられました。本校からは、男子11名、女子8名がエントリーされており、このメンバーの中から当日は、郡中学校を代表して男子6名、女子5名が本番のレースを走り、自分自身とチームの限界に挑戦しました。

大村市内における郡中の結果は、男子が第4位、女子は17年ぶりの第1位で県大会出場という見事な成績となりました。

また、男子の小佐々恵佑さん、女子は走った5名の選手全員が区間賞を樹立するという素晴らしい走りでもって上位入賞に花を添えてくれました。

駅伝ランナーとしてレースに対するプレッシャーをはねのけ、チーム全員の思いや願い、そして、自分の責任をしっかりと受け止めて必死に走り抜いた選手みなさんに、大きな感動をもらいました! 選手みなさん、サポート選手みなさん、本当にお疲れ様でした! また、郡中女子チームのみなさんには、県大会でのさらなる飛躍を祈念しています!

郡中男子 相川大和→柳谷豪志→高宮怜希→三浦 怜→小佐々恵佑→江副晃樹
1:01:54 第4位
郡中女子 中村心美→才藤陽和→濱邊百花→鈴木美貴→船越理央
36:24 第1位 県大会出場



「粘り強く、継続して取り組む姿勢」があれば 成績としてきちんとプラスに評価され、確かな力も次第に身についてくるのです!

生徒のみなさんへ

日々の学習は、テストの点数だけが成績として評価されているわけではありません。たとえテストの点数が低くとも、日々の学習に対して、決してあきらめることなく、「粘り強く、継続して取り組む姿勢」があれば、毎時間の学習態度、ノートの取り方、提出物、発言の積極性や内容等をもとに、きちんとプラスに評価され、結果として確かな力も次第に身についてくるのです!

このことは、昨年4月から全ての公立中学校で完全実施されている新学習指導要領の3つの評価項目の一つである「学びに向かう力・人間性等」としてもきちんと定義されており、その評価の比重はこれまでの評価方法よりも高くなっているといえます。

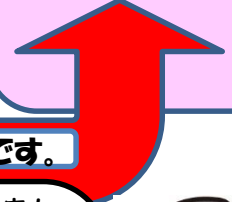
また、「学びに向かう力・人間性等」の評価については、「私立高校のスポーツ推薦」や「公立高校前期選抜における文化・スポーツ特別選抜」においてもより重要視される傾向にあるといえます。なぜなら、高校の文化・スポーツに関する部活動においても、新しい知識や難しい技術を身につけることはたくさんあるわけで、そのことを成し遂げるためには、仲間と共にあきらめることなく、粘り強く学ぼうとする姿勢がとても大切になるからです。さらに高校では、部活動と学習の両立を成し遂げるためには粘り強く取り組む姿勢は必要不可欠であり、もしおろそかにしてしまうと、当然ながら進級や卒業もできないという現実もあるからです。

このように日々の学習に取り組むことは、テストの点数だけではなく、部活動や社会に出たときの様々な課題や試験に対して「粘り強く、継続して取り組む姿勢」というものを自分自身の中にしっかりと育ててくれるのです。

生徒のみなさんには、この事実をしっかりと受け止めてもらう中で、自分の希望する進路実現や将来の生活のために、日々の学習や様々な課題・テスト、そして、特に3年生のみなさんにはこれから始まる受験に対して「粘り強く、継続して取り組む姿勢」というものも大切にしながら、頑張っしてほしいと思っています。実りの秋に乗り遅れるな! 生徒のみなさんの学習に対する巻き返しを大いに期待しています!

今後の各種テスト 受験スケジュール

- 全学年対象
2学期期末テスト
11月17・18日
- 1・2年生対象
大村市学力検査
12月16日
- 私立高校特別入試
 - ・長崎日大 1月17日
 - ・鎮西学院 1月18日
 - ・創成館 1月16日
 - ・向陽 1月16日
(A推薦・B推薦)
 - 1月17日
(専願・併願)



1・2年生定期テスト&3年生実力テストの比較

テスト名	国語	社会	数学	理科	英語	5教科合計
第1学年 1学期期末	72	64.5	58.7	72.4	58.7	326.3
第1学年 2学期中間	60.6	62.9	48.7	54.8	56.2	283.2
第2学年 1学期期末	61.2	63.3	63.9	58.7	54.9	302
第2学年 2学期中間	61.2	62	61.2	62.7	47.2	294.3
第3学年 第1回実力	51.8	59.1	43.7	43.1	46.2	243.9
第3学年 第2回実力	53.9	41.4	45.3	40.1	51.1	231.8
第3学年 第3回実力	57.8	45.2	40.6	44.3	47.4	235.3

学習の巻き返し!が大切です。

1・2年生の定期テスト、3年生の実力テストを比較しても残念ながら点数は思うように伸びていません。そこで、実りの秋に向けて、全学年とも巻き返しが必要となるわけです。そのキーワードが「粘り強く、継続して取り組む」です。「粘り強く」とは、集中力を高め、決して諦めないこと。そして、「継続」とは、失敗しても再びチャレンジすること。家庭学習の時間を伸ばす中で、自分の可能性を信じて「学習の巻き返し」に取り組んでいきましょう。

